

# Ottaviano Cristofoli

## -The Four Seasons-

### Italian Baroque with Special String Ensemble

2022年12月14日(水)

18:30開場 / 19:00開演

川口総合文化センターリリア  
音楽ホール

いま最も注目を集めるトランペッター、オッタビアーノ・クリストーフオリが  
弦楽アンサンブルと共に挑む、イタリアン・バロックの伝統と革新

オッタビアーノ・クリストーフオリ トランペットリサイタル

出演：オッタビアーノ・クリストーフオリ

(日本フィルハーモニー交響楽団 ソロ・トランペット奏者、侍BRASS、Music System Japan 芸術監督)

スペシャル・ストリング・アンサンブル

(コンサートマスター：小川響子)

曲目：タルティーニ：トランペット協奏曲 二長調 D.53 (原曲：ヴァイオリン協奏曲)

スカラッチィ：四声のためのソナタ第4番 (最古の弦楽四重奏曲集)

演奏：レナトゥス弦楽四重奏団

ヴィヴァルディ＝コルビーニ：四季 -ソロトランペットと弦楽の為の- (世界初演)

【チケット料金】全席自由：一般：4,000円 / U-25：2,000円 (25歳以下対象、当日年齢の証明書をご持参下さい。)

【プレイガイド】リリアチケットセンター (048-254-9900) Teket (<https://teket.jp/4953/18075>)

【主催】Music System Japan 【制作・問合せ】テレビマンユニオン 03-6418-8617 (平日10:00-18:00)

文化庁「ARTS for the future! 2」補助対象事業





日本フィルハーモニー交響楽団 ソロ・トランペット奏者、侍BRASSメンバーとしての活動から、金管アンサンブルやオーケストラ・吹奏楽団との共演など、日本をはじめ世界中で活躍するトランペット奏者オッタビアーノ・クリストーフォリ。

今回はクラシック音楽の礎 [イタリアン・バロック] をテーマに、タルティーニの協奏曲から、新作『ヴィヴァルディ (コルビーニ編) : 四季-ソロ・トランペットと弦楽の為の-』まで、イタリア作品をテーマにおよそ300年の歳月を縦断。

若き名手たちが集う弦楽アンサンブルとともにイタリア音楽の真髄を披露する。

## Profile



### オッタビアーノ・クリストーフォリ (トランペット)

1986年、イタリア、ウーディネ市生まれ。10歳からトランペットを始め、コンセルバトリー「J.トマディーニ」を2004年に卒業。卒業後はイタリアで唯一のオーケストラアカデミー、フィエゾレ音楽学校のオーディションに合格し、ユースイタリアンオーケストラに2年間に在籍する。

その後、アメリカ、シカゴにて、シカゴ交響楽団のメンバーである世界的奏者達に師事し研鑽を積む。また同時期に、首席トランペット奏者として、イタリアの主要オーケストラ (ローマ歌劇場、ヴェネチア・フェニーチェ劇場管弦楽団、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ交響楽団など) と共演する。

また2007年より1年間は、クリストフ・エッセンバッハ氏率いるドイツのオーケストラ「シュレスヴィヒ・ホルシュタイン音楽祭管弦楽団」のメンバーとして、ドイツ、ハンガリー、ブラジル、ロシアなど多くの国で公演を行う。

ヨーロッパ、アメリカを中心に活動をする中、2008年9月より、佐渡裕氏が芸術

監督を務める兵庫県立芸術文化センター管弦楽団に入団。2009年には日本フィルハーモニー交響楽団に入団し、現在はソロ・トランペット奏者を務めている。

2015年に1枚目のCD「Fulgor」をリリース。イタリアの作曲家による新作を数多く録音し、その歌心溢れるトランペットの音色に高い評価を得ている。

また同年、イタリア出身の作曲家、ガブリエル・ロベルト氏の作品、'Tokyo suite'を日本フィルハーモニー交響楽団と共演し、ソリストとしても活躍。日本のみならず、イタリア、韓国とを始め、各国のオーケストラと共演する。

2016年より、日本でトップクラスの金管楽器奏者により結成された「侍ブラス」のメンバーとなり、ここ日本でもますますファンが増えている。現在では、活動のジャンルは幅広く、映画音楽やテレビ番組、CM曲の演奏などでも活躍。

2019年より、音楽アカデミー「Music system Italy/Japan」を立ち上げ、芸術監督を務める。2019年春には、2枚目となるCD『AZZURRA』をNARよりリリース。

2023年2月には反田恭平率いるジャパンナショナルオーケストラのツアーにてソリストとして「シヨスタコーヴィチ：ピアノ協奏曲 (ピアノとトランペット、弦楽合奏のための協奏曲 八短調)」を各地で演奏予定。

コンサートから、TV番組 (「題名のない音楽会」ほか) や雑誌などメディアへの出演など幅広く活躍する。

## Special String Ensemble Members

コンサートマスター：小川響子 (葵トリオ)

ヴァイオリン：鈴木慶子、山本琢也、菊地実月◆、吉江美桜★、奥野玄宜、大熊啓悟◆

ヴィオラ：デビッド・メイソン★ (東京都交響楽団)、山村 侑◆、神山和歌子

チェロ：伊東 裕★ (葵トリオ、東京都交響楽団首席チェロ奏者)、伊藤利英子◆

コントラバス：高山智仁★ (日本フィルハーモニー交響楽団 首席コントラバス奏者)

チェンバロ：エミィ轟シュワルツ

★ = 首席奏者

◆ = レナトゥス弦楽四重奏団 メンバー (スカルラッティ：四声のためのソナタ第4番 演奏)